

日本臨床内分泌病理学会 理事会 議事録

日 時：2020 年 6 月 19 日（金）17:10 ～ 18:10

場 所：zoom による Web 会議

出席者：笹野公伸（理事長）、方波見卓行（副理事長）、吉本勝彦、西岡 宏、田辺晶代、
中村保宏、松野 彰、岡本高広、菅間 博、近藤哲夫、の各理事、井下尚子、
佐藤文俊の両監事、山田正三顧問

欠席者：高野幸路、柴田洋孝、戸田修二の各理事、長村義之顧問

同席者：事務局

議 題：

<審議事項>

1. 役員改選の件
 - 1) 次期理事選挙の結果、2) 次期理事長候補者の選出、3) 次期理事長推薦監事候補者の推薦に向けて、4) 次期理事長推薦理事候補者の推薦に向けて、5) 次期顧問、次期副理事長の推薦に向けて、6) 現役員の退任
2. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者の件
3. 研究賞（最優秀賞・奨励賞）選考委員（3 名：会長推薦）の件
4. 幹事の内規制定について

<報告事項>

5. 第 23 回（2019 年度）学術総会の報告<決算を除く>
6. 第 24 回（2020 年度）学術総会の概要
7. 第 25 回（2021 年度）学術総会の準備状況
8. 学会 HP へのバナー広告掲載状況
9. コンサルテーションの状況
10. 第 94 回（2021 年度）JES 学術総会プログラム委員会の結果
11. 会員の状況について
12. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況
13. 会議費用および会員管理システム保守料の負担について
14. 次回理事会の開催予定について
第 24 回学術総会（東京）の開催前日：2020 年 9 月 24 日（木）の夕方
15. その他

冒頭、笹野理事長より、理事現在数の 3 分の 2（9 名）以上の出席により本理事会は成立する旨の宣言があり、引き続き同理事長により議事進行が行われた。

1. 役員改選の件〔審議事項〕

1) 次期理事選挙の結果

学会会則第 12 条に則って理事選挙を実施した。

① 実施内容：

実施日：2020 年 1 月 15 日～2 月 5 日（消印有効）

有権者数（評議員）：40 名、投票総数：32 通、有効投票数：32 通（有効投票率：80%）

無効投票数：0 票

② 開票：

日時：2020 年 2 月 14 日（金） 8：45 ～ 9：20

場所：事務局、開票人：中江、佐々木、荻野 開票立会人：笹野公伸理事長

③ 結果：

次期理事候補 5 名が選出された。（任期 1 期 2 年：2020 年総会日～2022 年総会日。なお、理事会推薦、評議員会・総会承認を経て更に 1 期再任される）

1（当選）	井下 尚子
2（当選）	近藤 哲夫
3（当選）	西岡 宏
4（当選）	中村 保宏
5（当選）	高野 幸路

[注]：同得票数の場合、（1）会員歴、（2）評議員歴、（3）年長者の順に考慮して順位を決定

④ 次期理事候補への就任要請：

5 名全員の候補者より受諾する旨の回答を得た。

2）次期理事長候補者の選出

学会会則第 12 条 3 により、選挙権及び被選挙権を有する上記の次期選挙選任理事候補者 4 名（高野理事は欠席のため除く）並びに 2 期目再任予定理事 5 名（岡本高宏、方波見卓行、菅間 博、笹野公伸、松野 彰の各理事）計 9 名による審議の結果、立候補の意思を表明された笹野現理事長が満場一致で選出された。（任期 1 期 2 年：2020 年総会日 ～ 2022 年総会日）

3）次期理事長推薦監事候補者の推薦に向けて

笹野次期理事長候補者は、学会会則第 12 条 4 により、秋理事会までに、次期監事候補者 1 名を推薦する。（任期 4 年：2020 年総会日 ～ 2024 年総会日）

なお、佐藤監事は任期中である。（任期：～2022 年総会日）

4）次期理事長推薦理事候補者の推薦に向けて

笹野次期理事長候補者は、学会会則第 12 条 2 により、秋理事会までに、次期理事候補者を推薦する。（3 名以内、任期 1 期 2 年：2020 年総会日 ～ 2022 年総会日）

5）次期顧問、次期副理事長の推薦に向けて

笹野次期理事長候補者は、学会会則第 13 条 6 及び 7 により、必要に応じて、次期顧問、次期副理事長を任命する。

6）現役員の退任

学会会則第 15 条 6 により、戸田修二、吉本勝彦の各理事は 2020 年総会日をもって

退任する。

なお、笹野次期理事長候補者は、学会会則第 13 条 3 及び 4 により、秋理事会までに、庶務・財務・広報・企画学術・渉外の各会務に次期理事候補者を割り当てると共に各会務を代表する筆頭理事候補者を選抜する。以上の作業を経て、秋の評議員会・総会において次期役員体制の承認を得る。

2. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者の件〔審議事項〕

笹野理事長（学会賞選考委員長）より、応募のあった佐野賞及び亀谷賞各 1 件について選考委員会での審議結果が報告され、理事会において両候補者の受賞が満場一致にて承認された。なお、今年度は特別功労賞の推薦はなかった。

- ✓ 応募締切：2020 年 2 月末日
- ✓ 選考委員会（書面による持ち回り審議）：2020 年 4 月 22 日～5 月 11 日
- ✓ 選考委員：委員長＝理事長、委員（7 名）＝副理事長、五筆頭理事、当該年度会長（各賞応募者の推薦者は選考に参加せず）

（1）佐野賞応募者

田中 知明（チカ トモキ 千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学）

テーマ：ゲノムワイド解析による副腎性クッシング症候群の分子基盤とフェノタイプとの関わり

（2）亀谷賞応募者

大月 道夫（オホツキ ミチオ 大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学）

テーマ：クッシング症候群の病態に関する研究

3. 研究賞の選考委員の件〔審議事項〕

岡本理事（第 24 回学術総会会長、研究賞選考委員長）より、今年度選考委員として、中村保宏理事、中島正洋評議員（2005 年度研究優秀賞受賞者）、高野幸路理事の 3 委員を推薦したいとの提案があり、満場一致で承認された。

4. 幹事の内規制定について〔審議事項〕

笹野理事長より以下の内規（案）が提案され、満場一致で承認された。

「幹事は専門とする領域、地域を勘案し理事が理事会に推薦し、理事会の承認を得るものとし、評議員会・総会に報告する。任期は 1 期 2 年とし、再任は妨げない。」

5. 第 23 回（2019 年度）学術総会の概要＜決算を除く＞〔報告事項〕

菅間理事（第 23 回会長）より、昨年度学術総会の概要が報告され、多くの参加者を得て盛況裏に終了したことが述べられた。

会期・会場：2019 年 10 月 4 日（金）～5 日（土）、三鷹産業プラザ 7 階

テーマ：内分泌病理のここが面白い

参加者：101 名（会員：71 名 非会員：30 名）

プログラム：特別講演 上村 佳孝 慶應大学商学部生物学 准教授

（イグ・ノーベル賞 2017 年受賞）

シンポジウム 2 題、ワークショップ 11 題、Update セミナー 2 題

CPC 3 題、一般演題（口演・ポスター） 18 題、YIA 5 題

6. 第 24 回（2020 年度）学術総会の概要〔報告事項〕

岡本理事（第 24 回会長）より、開催方法については、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大状況に応じて、Web 開催の準備も進めており、7 月中旬までに開催方法を決定すると述べられた。

テーマ：「患者さんとの対話に活かす内分泌病理学」

日時：2020 年 9 月 25 日（金）～26 日（土）

会場：KFC Hall（両国）（〒130-0015 東京都墨田区横網（よこあみ） 1-6-1）

アクセス：都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1 出入口より徒歩 0 分。

JR 中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約 6 分。

会長：岡本 高宏（東京女子医科大学 乳腺・内分泌・小児外科）

プログラム：特別講演 1：「病理外来の実際」

岸田由起子先生（東京通信病院 病理診断科 部長）

特別講演 2：「ゲノム医療の展開」

田原 信先生（国立がん研究センター東病院 頭頸部内科 科長）

演題募集：5 月 15 日（金）～~~6 月 15 日（月）~~ → 6 月 30 日（火）まで延長

7. 第 25 回（2021 年度）学術総会の準備状況〔報告事項〕

佐藤文俊監事（第 25 回会長）より、2021 年 10 月 1 日（金）～2 日（土）に東北大学 青陵オーデトリウムともう 1 会場の 2 会場を予定していること、理事会については、9 月 30 日（木）午後に東北大学 良陵会館で行う予定であること、また宿泊については、後日案内する旨述べられた。

8. 学会 HP へのバナー広告掲載状況〔報告事項〕

松野理事（広報担当）より、HP へのバナー広告案内の趣意書を 15 社に発行し、現在、12 社が掲載済であることが報告された。（継続：エーザイ株式会社、JCR ファーマ株式会社、中外製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社、ノーベルファーマ株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ノボノルディスクファーマ株式会社、バイエル薬品株式会社、富士フィルム和光純薬株式会社、ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 新規：小野薬品工業株式会社、日立化成株式会社）

9. コンサルテーションの現状について〔報告事項〕

近藤理事（コンサルテーション委員長）より、2019 年度は 6 件の依頼があったことが報告された。

10. 第 94 回（2021 年度）JES 学術総会 P 委員会の結果〔報告事項〕

岡本理事（本学会代表委員）より提案された主なプログラムの採用状況が報告され、シンポジウムについては、内分泌臓器とその疾患における細胞老化の意義、教育講演については、副腎偶発腫瘍の画像診断、甲状腺腫瘍の遺伝子変異と増殖制御機構の異状、ゲノム編集の最前線（仮）、クリニカルアワーは、病理所見は内分泌腫瘍の予後判定にどの程度有用なのか、以上のプログラムが最終（案）として採用された旨報告があった。

また笹野理事長より第 93 回総会で採用された CPC は、Web 開催では個人情報の観点から実施することが難しい為、第 94 回で行うことになった旨、報告された。

11. 会員の状況について〔報告事項〕

田辺理事より、本学会会員数については、微増している状況であるが、第 24 回学術総会が Web 開催となった場合でも、入会を促すような積極的な発信が必要であると述べられた。

12. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況〔報告事項〕

笹野理事長より、ファイザー（株）より今年度の賛助会費として、5 万円の入金が見込まれることが報告された。

13. 会議費用および会員管理システム保守料の負担について〔報告事項〕

これまで内分泌学会の学術総会会期中に開催していた当学会の会議費用は、2021 年度よりおおよそ 50,000 円／年を負担することが報告された。

また内分泌学会で新たな会員管理システムを導入したため、これまでは費用がかからなかった会員管理システムの保守料（22 万円／年）を内分泌学会内に事務局のある 3 つの分科会（日本神経内分泌学会、日本心血管内分泌代謝学会、日本臨床内分泌病理学会）で負担することとなった。（負担額は 3 分科会の会員数の割合で算出）

2021 年度より 41,800 円／年を負担することが報告された。

14. 次回理事会の開催予定について

岡本理事より、第 24 回学術総会（東京）の開催前日（2020 年 9 月 24 日（木））に会場である KFC Hall（両国）か、隣接するホテルで、理事会を開催する旨の報告があった。

15. その他

松野理事より、第 61 回日本組織細胞化学会総会・学術集会（2020 年 10 月 30 日（土）

～31 日（日）・北海道）での、日本組織細胞化学会と日本臨床内分泌病理学会の合同シンポジウムは、2 日目に下垂体・甲状腺・副腎・神経内分泌について当学会の役員の先生方に講演頂く予定であることが報告された。

以上

（作成：事務局、理事長/副理事長/筆頭理事/会長：校閲済）